

みどりの食料システム緊急対策交付金 グリーンな栽培体系への転換サポート

青かぶにおける グリーンな栽培体系 マニュアル



なかのと有機栽培研究会

グリーンな栽培体系の概要

石川県中能登町は、石川県の特産品である「かぶら寿司」の材料であるかぶの生産が盛んである。近年、実需者より有機農産物の要望が高まっているが、現在かぶの有機栽培はごく一部に留まっている。

そこでBLOF理論に基づいて、地域の未利用資源を活用した堆肥の施用による土づくりを行い、また、太陽熱養生処理による雑草・病害虫防除を行うことで、化学農薬・化学肥料に頼らない栽培技術を検証した。

		播種期：9/7～15 播種回数：2～3回		
↑ 播種前 ↓ ↑ 播種後 ↓	7	上	☆ ★ ★ □ ○ - ■	土壌分析 施肥（1回目） 施肥（2回目） 太陽熱養生处理 播種 收穫 （播種後55～65日）
		中		
		下		
	8	上		
		中		
		下		
	9	上		
		中		
		下		
	10	上		
		中		
		下		
	11	上		
		中		
		下		
凡例		土壌採取：☆ 施肥：★ 太陽熱養生处理：□ 播種：○ 收穫：■		

1 栽培の要点

(1) 加工用の契約栽培において計画的な出荷をするため、気温が低下する9月上中旬に2～3回に分けて段播きする。

(2) 碎土率を高めるため、稲刈り後の水田などでは、早めに排水路を設置し、ほ場がよく乾くようにする。

2 播種準備

(1) 栽植密度

うね幅120cm×株間13cmまたは15cm（2条播き）

約12,800株/10a（株間13cm）

約11,000株/10a（株間15cm）

(2) 播種量

1穴1粒播き 0.1ℓ/10a

※テープシーダの場合は、100歩（330㎡:3.3a）で約550m

3 土壌分析

予め土壌分析を実施し、施肥設計を計算する。

BLOF理論に基づき、土壌に不足している栄養素を補うように設計する。

堆肥の成分を分析し、堆肥から供給される栄養素も計算する。

（施肥例 /10aあたり）

○施肥1回目 ・ **自家製堆肥**（牛糞堆肥） 1t

○施肥2回目 ・ **自家製堆肥**（牛糞堆肥） 1.5t

微量元素
肥料

・ オーガニック853 60kg ・ 牡蠣殻 800kg
・ ベースマグ 30kg ・ クワトロネオ 10kg
・ アイアンT 18kg ・ マンガンパワー 8kg
・ ほう砂 1.5kg など

4 ほ場準備

◎太陽熱養生処理（病虫害・雑草対策）

太陽熱養生処理を行うことで土壌団粒の形成が促進され、土壌中の根張りが向上する。また、前作で生き残った病虫害や雑草を死滅させることで、化学農薬の使用低減、作業効率の向上に繋がる。

★ポイント★

- (1) **温度**：40℃以上の高温で病害虫が死滅する。
- (2) **水分量**：地下深部まで熱を伝えるために十分に散水する。
- (3) **被覆**：土壤表面を透明ビニル等で被覆し、裾は水封マルチや鉄パイプ、土のう等でおさえる。
- (4) **期間**：7月下旬～8月下旬頃の晴天が続く時期に3週間以上必要。

(使用資材) 施肥設計に基づいた肥料、ポリマルチフィルム
微生物資材 (納豆菌、酵母菌、乳酸菌等)

(処理手順)

- (1) 耕起し、堆肥、肥料、**微生物資材**を散布



- (2) 水を半日程度散布し、土壤に十分な水分を持たせる



- (3) 畝立て・透明マルチをはる



◎排水対策

- ・ 額縁明渠・ほ場内明渠を整備し、排水性を高めておく。
- ・ 土が乾いたときに丁寧に耕起し、砕土率を確保する。

5 播種

太陽熱養生処理が終了後、播種日の前日、または、当日朝にマルチを除去する。除去後、半日ほどおいて、土壌中の二酸化炭素濃度を下げてから、は種を実施する。

6 収穫

播種後 5 5 ～ 6 5 日で収穫期となるので適期収穫に努める。

7 防除

J A S 有機でつかえる農薬（参考）
2026/1/1時点

	病虫害名	薬剤名	倍率・使用量	使用時期・回数	RAC コード
殺虫剤	ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍	収穫前日まで ・ 3回以内	5
	アオムシ、コナガ タマナギンウワバ	バシレックス水和剤 (B T 剤)	1,000～2,000倍	収穫前日まで（発生初期） ・ 指定なし ※野菜類で登録	11A
	ヨトウムシ、ハス モンヨトウ		1,000倍		
	500倍				
	ハイマダラノメイ ガ (シンクイムシ)	エスマルク D F (B T 剤)	1,000倍	収穫前日まで (発生初期) ・ 指定なし	11A
殺菌剤	軟腐病、べと病、 黒腐病	Z ボルドー	500倍	収穫前日まで・指 定なし ※野菜類で登録	M01
	うどんこ病	ジーファイン水和剤	750～1000倍	収穫前日まで ・ 指定なし ※野菜類で登録	NC M01
	白さび病、軟腐病		1000倍		